

## 予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：衛生費 項：環境管理費 目：環境管理推進費

### 事業名 【新】岐阜県災害廃棄物処理計画改定事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部 廃棄物対策課 一般廃棄物係 電話番号：058-272-1111(内 2716)

E-mail：[c11225@pref.gifu.lg.jp](mailto:c11225@pref.gifu.lg.jp)

1 事業費 4,910千円（前年度予算額：0千円）

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	4,910	0	0	0	0	0	0	0	4,910
決定額	4,910	0	0	0	0	0	0	0	4,910

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨（現状と課題）

- 令和3年5月に環境省から「地方公共団体向け仮設処理施設の検討手続き」が示された
- 「岐阜県災害廃棄物処理計画」は、平成28年度に策定し、平成29年度及び令和3年度に改定を行っており、仮設処理施設の設置についても必要な事項として掲載していたが、参考となる指針などがなく、具体的には記載できていなかった。
- 計画の改定には、有識者への意見聴取、過去に仮設処理施設を設置したことのある自治体へのヒアリング、県内市町村等へのヒアリングのほか、施設の設置場所の選定に必要な情報の収集も必要となる。

### (2) 事業内容

#### ①岐阜県災害廃棄物処理計画の改定

- ・岐阜県災害廃棄物処理計画の内容を検討し、計画を改定する。

#### ②有識者への意見聴取

- ・災害廃棄物の処理についての有識者に、計画についての意見を聴取する。

#### ③自治体へのヒアリング

- ・計画の実効性を高めるため、過去に仮設処理施設を設置したことのある自治体へのヒアリングを実施する。
- ・県内市町村等に、計画の実効性などについてヒアリングを実施する。

#### ④情報収集

仮設処理施設の設置場所の選定に必要な情報を収集し、整理する。

#### (3) 県負担・補助率の考え方

10 / 10

#### (4) 類似事業の有無

無

### 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	126	有識者謝礼
需用費	6	消耗品、ガソリン代
役務費	10	資料郵送費
委託料	4,768	情報収集等の委託
合計	4,910	

#### 決定額の考え方

### 4 参考事項

#### (1) 各種計画での位置づけ

岐阜県強靱化計画・岐阜県地域防災計画

#### (2) 国・他県の状況

「地方公共団体向け仮設処理施設の検討手引き」に対応した県計画への改定を行っている都道府県はまだない。

#### (3) 後年度の財政負担

無

#### (4) 事業主体及びその妥当性

情報収集には災害廃棄物処理についての専門知識が必要であり、一部の事務を外部委託することが妥当である。

# 事業評価調査（県単独補助金除く）

■	新規要求事業
□	継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

岐阜県災害廃棄物処理計画に、大規模災害発生時に必要となる仮設処理施設の設置に関する事項などを追加することにより、より実効性の高い計画に改定する。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						%

### ○指標を設定することができない場合の理由

岐阜県災害廃棄物処理計画を改定する単年度事業であるため。

### （これまでの取組内容と成果）

令和2年度	(令和4年度単年度事業)
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<p>・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断）  <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大規模災害発生時に市町村が災害廃棄物を迅速に処理できるよう、広域処理や仮設処理施設の設置等に関して県が行うべき業務を明らかにしておく必要がある。</li> <li>・ 市町村や事業者団体等との連携体制を平常時から確立し、災害時の迅速な行動の確保に努める必要がある。</li> </ul>
<p>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか）  <small>3：期待以上の成果あり                  2：期待どおりの成果あり                  1：期待どおりの成果が得られていない                  0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価)	
<p>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか）  <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価)	

### (今後の課題)

<p>災害廃棄物処理に関する新たな制度の導入や知見の公表にあわせて、より実効性の高い計画に更新していく必要がある。</p>
---

### (次年度の方向性)

--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	